

神戸大学では、全学のカリキュラム・ポリシーとして、本学の「学位授与に関する方針(ディプロマ・ポリシー)」に基づき、大学院課程においては国際的に通用する深い学識、高度で卓越した専門的能力を身につけ、人間性、創造性、国際性において優れた人材を養成するため、それぞれの研究科・専攻の教育目標にあわせたカリキュラムを編成することを掲げている。

この全学のカリキュラム・ポリシーに基づき、システム情報学研究科は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

博士課程前期課程

学位:修士(システム情報学)

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を身につけることができるよう、C³ユニット科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、専門的能力を身につけることができるよう、以下の科目を開設する。
 - I. システム情報学における深い学識を身につけ、それに基づいて課題解決や価値創造に取り組むことができるよう基盤科目を開設する。
 - II. システム情報学における高度な専門的能力と複眼的な思考力を身につけることができるよう、専門科目、展開科目を開設する。
 - III. システム情報学における高度な研究能力を身につけることができるよう、特定研究を開設する。

学位:修士(工学)

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を身につけることができるよう、C³ユニット科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、専門的能力を身につけることができるよう、以下の科目を開設する。
 - I. システム情報学における深い学識を身につけ、それに基づいて課題解決や価値創造に取り組むことができるよう基盤科目を開設する。
 - II. システム情報学における高度な専門的能力と複眼的な思考力を身につけることができるよう、専門科目、展開科目を開設する。
 - III. 工学における高度な研究能力を身につけることができるよう、特定研究を開設する。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多元的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習及び実験科目については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多元的、包括的な方法で到達度を判定する。

博士課程後期課程

学位:博士(システム情報学)

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を身につけることができるよう、C³ユニット科目を開設する。
2. システム情報学における卓越した専門的能力、複眼的な思考力とこれらを活用する能力、卓越した研究能力を身につけることができるよう、特定研究を開設する。

学位:博士(工学)

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を身につけることができるよう、C³ユニット科目を開設する。
2. 工学における卓越した専門的能力、複眼的な思考力とこれらを活用する能力、卓越した研究能力を身につけることができるよう、特定研究を開設する。

学位:博士(計算科学)

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を身につけることができるよう、C³ユニット科目を開設する。
2. 計算科学における卓越した専門的能力、複眼的な思考力とこれらを活用する能力、卓越した研究能力を身につけることができるよう、特定研究を開設する。

学位:博士(学術)

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を身につけることができるよう、C³ユニット科目を開設する。
2. 学際的な視点のもとでの卓越した専門的能力、複眼的な思考力とこれらを活用する能力、卓越した研究能力を身につけることができるよう、特定研究を開設する。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

また、1年次及び2年次に研究構想、研究経過、及び今後の研究計画についての研究経過発表会を実施し、博士論文作成に関する適切な指導を行う。さらに、最終年度には研究成果発表会を実施し、研究成果が優れていると認められれば博士論文の提出・審査(博士論文発表会)に進むこととしている。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多元的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習及び実験科目については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多元的、包括的な方法で到達度を判定する。

システム情報学研究科・博士課程前期課程：修士（システム情報学）

| | | 1 年次 | | | | 2 年次 | | | |
|-----|--|---|-----------|--|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | 前期 | | 後期 | | 前期 | | 後期 | |
| | | 第 1 クォーター | 第 2 クォーター | 第 1 クォーター | 第 2 クォーター | 第 1 クォーター | 第 2 クォーター | 第 1 クォーター | 第 2 クォーター |
| 人間性 | 他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力 | システム情報学講究 | | システム情報学講究 | | システム情報学実践 | | システム情報学実践 | |
| 創造性 | 複眼的に思考する能力 | システム情報学講究 | | システム情報学講究 | | システム情報学実践 | | システム情報学実践 | |
| 国際性 | 文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力 | システム情報学講究 | | システム情報学講究 | | システム情報学実践 | | システム情報学実践 | |
| 専門性 | システム情報学における深い学識を身につけ、それに基づいて課題解決や価値創造に取り組むことができる能力 | システム情報学概論 1 | | システム情報学概論 2 | | | | | |
| | システム情報学における高度な専門的能力と複眼的な思考ができる能力 | システム計画特論 1 システム計測特論 1 システム制御特論 1 システム数理特論 2 システム数理特論 4 システム構造特論 1 情報セキュリティ運用特論 1 システム知能特論 1 情報数学特論 1 数理論理学特論 1 応用論理学特論 1 ソフトウェア特論 1 情報通信特論 1 知的データ処理特論 1 メディア情報特論 1 創発計算特論 1 計算基盤特論 1 計算流体特論 1 シミュレーション技法特論 1 計算分子工学特論 1 計算生物学特論 1 計算宇宙科学特論 1 応用システム認識論 応用システム計画論 大規模シミュレーション総論 超並列処理特論 知能統合特論 ソーシャルロボティクス特論 | | システム計画特論 2 システム計測特論 2 システム制御特論 2 システム数理特論 1 システム数理特論 3 システム構造特論 2 情報セキュリティ運用特論 2 システム知能特論 2 情報数学特論 2 数理論理学特論 2 応用論理学特論 2 ソフトウェア特論 2 情報通信特論 2 知的データ処理特論 2 メディア情報特論 2 創発計算特論 2 計算基盤特論 2 計算流体特論 2 シミュレーション技法特論 2 計算分子工学特論 2 計算生物学特論 2 計算宇宙科学特論 2 地球シミュレーション | | | | | |
| | システム情報学における高度な研究能力 | 特定研究 1 | | 特定研究 1 | | 特定研究 2 | | 特定研究 2 | |

システム情報学研究科・博士課程前期課程：修士（工学）

| | | 1 年次 | | | | 2 年次 | | | |
|-----|--|---|--|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | 前期 | | 後期 | | 前期 | | 後期 | |
| | | 第 1 クォーター | 第 2 クォーター | 第 1 クォーター | 第 2 クォーター | 第 1 クォーター | 第 2 クォーター | 第 1 クォーター | 第 2 クォーター |
| 人間性 | 他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力 | システム情報学講究 | | システム情報学講究 | | システム情報学実践 | | システム情報学実践 | |
| 創造性 | 複眼的に思考する能力 | システム情報学講究 | | システム情報学講究 | | システム情報学実践 | | システム情報学実践 | |
| 国際性 | 文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力 | システム情報学講究 | | システム情報学講究 | | システム情報学実践 | | システム情報学実践 | |
| 専門性 | システム情報学における深い学識を身につけ、それに基づいて課題解決や価値創造に取り組むことができる能力 | システム情報学概論 1 | | システム情報学概論 2 | | | | | |
| | システム情報学における高度な専門的能力と複眼的な思考ができる能力 | システム計画特論 1 システム計測特論 1 システム制御特論 1 システム数理特論 2 システム数理特論 4 システム構造特論 1 情報セキュリティ運用特論 1 システム知能特論 1 情報数学特論 1 数理論理学特論 1 応用論理学特論 1 ソフトウェア特論 1 情報通信特論 1 知的データ処理特論 1 メディア情報特論 1 創発計算特論 1 計算基盤特論 1 計算流体特論 1 シミュレーション技法特論 1 計算分子工学特論 1 計算生物学特論 1 計算宇宙科学特論 1 応用システム認識論 応用システム計画論 大規模シミュレーション総論 超並列処理特論 知能統合特論 ソーシャルロボティクス特論 | システム計画特論 2 システム計測特論 2 システム制御特論 2 システム数理特論 1 システム数理特論 3 システム構造特論 2 情報セキュリティ運用特論 2 システム知能特論 2 情報数学特論 2 数理論理学特論 2 応用論理学特論 2 ソフトウェア特論 2 情報通信特論 2 知的データ処理特論 2 メディア情報特論 2 創発計算特論 2 計算基盤特論 2 計算流体特論 2 シミュレーション技法特論 2 計算分子工学特論 2 計算生物学特論 2 計算宇宙科学特論 2 地球シミュレーション | | | | | | |
| | 工学における高度な研究能力 | 特定研究 1 | | 特定研究 1 | | 特定研究 2 | | 特定研究 2 | |

